

パピルス

*パピルス…古代エジプトで使われた、草の茎から製した一種の紙

上越市立図書館だよりNo.282

2021(令和3)年9月1日発行

編集・発行 / 上越市立図書館

☎高田図書館 025-523-2603

☎直江津図書館 025-545-3232

ホームページ <https://www.lib.joetsu.niigata.jp/>

メールアドレス t-toshokan@city.joetsu.lg.jp

9月は世界アルツハイマー月間です

認知症にかかわる本の展示やおはなし会を行います。

おはなし会「認知症ってなあに？」

絵本の読み聞かせと、その絵本にちなんだ簡単なワークショップを行います。

日時 9月20日(月・祝)

両日とも 午前11時～11時40分

会場 直江津学びの交流館2階 多目的ホール

対象 小学生以上 大人の方のみの参加もお待ちしております。

出演 上越オレンジパートナーのみなさん

絵本 『一本の線をひくと』 藤川幸之助/さく 寺田智恵/え クリエイツかもがわ Eテ

高田・直江津・浦川原・頸城

★上越市立図書館子ども読書の日推薦絵本ブックリスト掲載



当事者が書いた本とメッセージ

認知症当事者や介護経験者の方が書いた本と著者からのメッセージを展示します。

(協力：上越オレンジパートナー)

認知症に関する本のPOP(紹介文)

新潟県立看護大学認知症オレンジサークルのみなさんが作成した、認知症に関する本のPOP(紹介文)を本とともに展示します。

〈著者メッセージ〉

『認知症の私は「記憶より記録」』

大城勝史/著 沖縄タイムス社

916オ

直江津

〈著者メッセージ・POP〉

『認知症とともにあたりまえに生きていく』

丹野智文/ほか編著 中央法規出版

493.7二

頸城

※『タイトル』、著者、出版社、請求記号、所蔵館の順に掲載しています。

展示期間：直江津図書館 9月30日(木)まで

高田図書館でも一部展示 9月15日(水)まで

お月見をたのしむ本

2021年の十五夜（中秋の名月）は9月21日です。今年の十五夜は満月が見られそうです。

旧暦8月15日の夜の月が中秋の名月と呼ばれていますが、なぜ秋にお月見をするのでしょうか？

こちらの本を読むと、お月見がもっと楽しくなるかもしれません。



一般

『月の名前』

高橋順子/文 佐藤秀明/写真
デコ **446** 高田・直江津

日本の月にかかわる言葉から、月を題材にした詩歌、物語なども紹介されています。

ティーンズ

『世界でいちばん素敵な月の教室』

浦智史/監修 三才ブックス
U446 直江津

月への疑問が一問一答形式で分かります。さらに月が身近になる本です。

児童

『月の満ちかけをながめよう』

森雅之/イラスト 相馬充/監修
誠文堂新光社 **446** 高田

ねこ
猫とうさぎのイラストとともに、月の満ちかけを順番にたどっていきます。

図書館クイズ



Q. もんだいです。

ねんいじょう せかいじゅう した
50年以上、世界中で親しまれているエリック・カールさんの
ゆうめい えほん つぎ
有名な絵本は、次のうちどれでしょうか？

- A. ① はらぺこあおむし
② はらぺこいもむし
③ はらぺこすずむし

いちばんした
こたえは一番下にあるよ。



このコーナーでは、図書館で所蔵しているたくさんの中から、ジャンルを問わず1冊ご紹介していきます。

『芭蕉の天地』

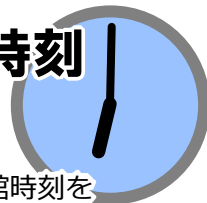
高野公一/著 朔出版 **J911.5/ハ**

高田 **館内閲覧のみ**・直江津

多くの資料を読み解き、芭蕉が「おくのほそ道」を綴った背景にせまっていきます。そのくだりは、さながらミステリーを読んでいるかのようです。

著者は上越市出身であり、市内にも芭蕉の足跡が残っているこの地としては、大変興味深い一冊です。

高田図書館 閉館時刻 変更のお知らせ



10月から高田図書館の平日の閉館時刻を
下記のとおり変更します。

9月まで	平日の開館時間 午前10時～午後8時
10月から	平日の開館時間 午前10時～午後7時

※ 土日祝日の開館時間は午前10時～午後6時で
変更ありません。

この本を世界で一番最初に読んだのは
日本の出版社で、この本は
① この本のイラスト